



11月20日(日)大東ふれあい運動場

## 第2回SON・島根陸上競技会を開催

今回の陸上競技会には、アスリート19人と前回よりも多くの方に参加いただくことが出来ました。陸上プログラムに参加していないアスリートや松江・出雲からも積極的に出場してもらえたことは本当に嬉しく思います。

どのスポーツにも基本となる「走る・投げる・跳ぶ」を、一つひとつの動きでわかりやすく、自分の可能性を信じ期待しながらチャレンジできるのが陸上競技です。これからもどんどん参加して頂きたいと思っています。

ボランティアでは、前回に続き大東中学校陸上部の1年生・2年生が協力し、アスリートに声をかけたり、一緒に走ったりと活発に行動する姿が印象的で素晴らしいと感じました。また、頑張るアスリートたちを間近で見た中学生にとって、良い刺激にもなった事と思います。

2017年度は全国大会が広島県で計画されていますので、競技力の向上と普及という、基本的な概念の両輪で今後の活動を活発にしていきたいと考えています。  
(陸上競技ヘッドコーチ：土谷明由)

# EKSデー ボウリング大会 ～みんなでボウリングを楽しもう～

2016年9月24日（土）に松江センターボウルで、SON島根のEKSデー（※説明）の取り組みとして、2015年に引き続き、ボウリング大会が企画されました。

松江地区ボウリングプログラムに参加しているアスリート（9名）を中心に、参加者（コーチ、ボランティア、ファミリー）がチームを作り、一緒にブースで、ボウリングゲームを楽しみました。

一体感を感じてもらえるよう、最後の10プレー

ムでの合計ストライク数で、少しばかりのチーム同士の競り合いもしてもらいました。

ピンがたくさん倒れた時の屈託のない笑顔は、投球した本人はもちろん、参加の皆さん、応援して下さるボランティア、ファミリーの皆さん、みんながとても素敵でした。その笑顔が大きなメッセージとなって、今後のSO島根の活動の充実や拡がりにきっとつながる、と思えた一日でした。

（ボウリングヘッドコーチ：長谷川清寿）



## ※ EKSデーとは

スペシャルオリンピックス（SO）の創設者ユニス・ケネディ・シュライバーは、「知的障がいのある人とともにスポーツを楽しむ」ことを通じて、社会の多様性と調和を目指す精神を、SOの活動を通じて世界に広めました。

その功績を記念して、2010年から9月第4土曜日をEKS（ユニス・ケネディ・シュライバー）デーと定め、『Play Unified to Live Unified（共にスポーツし、共に生きる）』をテーマに、障がいのある人とない人が共同で行う活動を世界中で展開しています。

## 福井市でスポーツボランティア研修会

福井県福井市で11月23日、スポーツボランティア研修会が開かれ、SON・島根からボランティア委員長・藤原が参加しました。研修概要を報告します。

研修会はスペシャルオリンピックス日本が主催、日本スポーツボランティアネットワーク（JSVN）が共催しました。研修には福井市内をはじめ広島市などから約50人が参加。JSVNの活動、スポーツボランティアの定義と活動など座学のほか、名前集めビンゴなどコミュニケーションスキルを楽しく学びました。

講師の一人SONプログラム推進チーム・園部さやかさんは「筋書きのない物語」とされるスポーツを支える活動もスポーツの楽しみ方の一つだとし、「する人」「見る人」とともに、感動の瞬間を「支える人」としてスポーツボランティアを楽しんでほしい、と話しました。

しかし、年1回以上スポーツを「する人」が成人の74%いるのに対し「支える人」はわずか8%不足と「支える人」が圧倒的に少ないのが現状で、スポーツボランティア文化の定着が必要、と強調していました。（ボランティア委員長：藤原秀晶）

# 「ふれあいフェスティバルおおだ」に参加

大田市 人権週間・障がい者週間 啓発事業として12月4日(日)、サンレディー大田で開かれた「ふれあいフェスティバルおおだ」に参加しました。

当日は、ブース出展のほか、SON・島根の活動を紹介するステージ発表の場もありました。

ステージでは、雲南、松江、出雲から集まった3人のアスリートが、日ごろの練習の様子を再現し、感想を発表してくれました。



## 大田市でスポーツプログラムを ～説明会に市民23人が参加～

昨秋から卓球のスポーツプログラムが始まった出雲市に続いて、大田市でもスポーツプログラム開始を、と大田市老人福祉センターで1月15日、スペシャルオリンピックス(SO)活動説明会を開きました。

あいにくの積雪で参加が案じられましたが、12月の福祉フェスティバルでPRさせてもらった効果もあって、開始時間前に大田市民が続々入場。23人の参加があり大盛況でした。

渡部副会長のあいさつに続いて、SO活動全般について説明。松江、雲南のアスリートも参加したス

ポーツプログラムの説明、ファミリーの活動についての説明を行い、理解を深めていただきました。

ボッチャや卓球の実技紹介もあり、アスリート候補やファミリー候補の市民とSON・島根のメンバーと一緒に楽しく競技しました。

大田市でのスポーツプログラムは、何の競技を実施するかまだ決まっていますが、2月中に有志が協議し、実施競技決定、コーチクリニック実施へと動いていくことになります。

(ボランティア委員長：藤原秀晶)

# サンキューパーティー

## 松江地区

松江ファミリー委員会は1月9日(祝)、いきいきプラザで恒例の「サンキューTEAパーティ&ポッチャ大会」を開きました。

ポッチャ大会では、ボランティアの皆さんとアスリート・ファミリーで混成チームを作り、試合を楽しみました。珍プレー・好プレー続出、接戦あり大逆転ありで大いに盛り上がり、賑やかで楽しい時間となりました。

試合後は、アスリートがボランティアの皆さんにメダルをかけ、感謝のメッセージを書いた寄せ書きを手渡すなど、いつもと反対の表彰式。アスリートの頑張る姿が印象的でした。

アスリートの成長はボランティアの皆さんの支えのおかげです。引き続き、アスリートのご支援をよろしくお願いします。(ファミリー委員：酒井しのぶ)

## Thank You TEA パーティ&ポッチャ大会



今回は初めてアスリートがパーティの一部(ポッチャ大会開会式と表彰式)を担当。司会は安田君と柿木君。開会宣言は山内君と山口君。挨拶は木村君。表彰プレゼンターは全員で、感謝の言葉は黒田さん、植木さん、内藤さん、石田さんの4人。大野君は写真係を担当しました。



Phot by 大野温

SON島根のスポーツプログラムに参加するすべての方に対して、アスリートとファミリーから感謝する場として、ファミリー委員会がサンキューパーティを企画・実施しました。

## 雲南地区

# 室内パタンク&癒やしのストレッチ

2016年度、アスリートの参加も増え、終わってみれば24名のアスリート登録となりました。人数が増えた分、プログラムごとに普段顔を会わせることのないボランティア、アスリートも出てくる中で、今回のサンキューパーティは、親睦を深める意味も込め、皆でひとつのことをやってみようと、軽スポーツ（室内パタンク）&ボランティアさんへ日頃の感謝を込めて、体を癒すストレッチを企画しました。

軽スポーツでは、普段馴染みのないスポーツだけに、興味津々。会場は大きな歓声と笑いに包まれました。

その後のストレッチは、相手に触れ、感じる、スキンシップに重点を置いた心と体のケアタイムになりました。最後は一年を振り返ってのティーパーティで幕を閉じました。

アスリートを応援してくださった全ての皆様、ありがとうございました。2017年も頑張る勇気の背中をガツンと押してやってください♪

（ファミリー副委員長：天野 学）



# SON・島根 アスリートの集い!

12月18日(日)、松江市のはつらつ体育館で「アスリートの集い」を開きました。昨年から活動がスタートした出雲地区と雲南・松江地区のアスリートが集まり、各地区で実施しているバスケット、卓球、陸上の3競技をみんなで体験しながら仲よく交流しました。

参加したアスリートは24名。いつもと違う会場で、初めての競技を体験しながら、いつもと違う

仲間と触れ合いました。いつも以上にみんなの楽しそうな笑顔が印象的でした。交流を深めたのはアスリートだけではなく、コーチの皆さんも同じ。初めての新しい競技を体験、それぞれ刺激を受けたようでした。

今後もこのような企画をどんどん取り入れ、参加者も増やせたらいいな、と感じました。

(ファミリー委員長：柿木 修)



# 赤い羽根共同募金 テーマ募金のお願い

この基金は、島根県内における福祉課題の解決に取り組んでいる団体が、活動の必要性を広く県民の皆様へ周知しながら、活動資金を調達するために、募金への協力を呼びかけるものです。

寄せられた募金は、スペシャルオリンピックス日本・島根の平成29年度の活動資金として助成されます。

募金期間は、1月から3月です。ファミリー、コーチ、ボランティアの皆様のお力で、募金活動を行っております。

スペシャルオリンピックスの活動資金は、会員

の皆様、企業の皆様のご支援によって支えられています。

今年から、このテーマ型赤い羽根募金活動に取り組むことによって、スペシャルオリンピックスの更なる周知をし、ご支援をお願いしたいと思います。

皆様のご協力をよろしくお願い致します。  
チラシ、振込み用紙をご希望の方は、ラメール内事務局、または糸川までご連絡くださいませ。

(財務委員長：糸川恵美子)

【島根県共同募金会テーマ募金】

スペシャルオリンピックス日本・島根  
知的障がい者にスポーツの場を提供するために  
みなさまのご協力をお願いします。



スペシャルオリンピックスの活動は、伝統的なスポーツ活動を  
通して、知的障がいがある人たちの自立と社会参加を促進します。

スペシャルオリンピックス日本・島根  
〒626-1103 島根市加茂町宇治300 島根市加茂文化ホール ラメール内  
TEL 0854-49-5500 FAX 0854-45-4200 (水曜定休日)

振込取扱票

社会的法人 島根県共同募金会

島根県共同募金会の振込取扱票は、  
必ず「島根県共同募金会」の  
欄に記入してください。

島根県共同募金会テーマ募金、スペシャルオリンピックス日本・島根  
へのご寄付をお願いします。

島根県共同募金会  
〒626-1103 島根市加茂町宇治300 島根市加茂文化ホール ラメール内  
TEL 0854-49-5500 FAX 0854-45-4200 (水曜定休日)

じよんの町を良くするしくみ  
募金へのご協力をお願いします。  
お申し込みは、島根県共同募金会  
へお願いします。詳しくは、  
島根県共同募金会へお問い合わせください。



赤い羽根共同募金

**SON島根の活動は企業・団体・個人の皆さまのご支援によって支えられています。  
ご協力ありがとうございました。**

【2016年1月～12月受付分 順不同・敬称略】

## 2016年度 正会員

青木 誠	青山砂織	青山友行	浅津博行	足立昭二	安部和善	天野 学	石田晶子	石原英樹	板持さとみ
糸賀由美	糸川恵美子	今岡克己	岩田浩岳	岩成フミエ	上田 豊	江角 隆	大谷 順	大野康彦	小川真理
落合伸一	尾原陽二	恩田良一	香川歌子	柿木 修	柿木節子	柿木 昇	泉山俊太郎	陰山義広	影山喜文
加後 隆	門脇純子	金津一史	金築 強	川島 健	木村律子	倉本智伯	黒木芳明	黒田弘之	小林淳一
小山 伸	酒井しのぶ	酒井博章	阪本修寛	上代弘実	新川ひろみ	穴道 浩	穴道安男	杉原健二	杉山耕一郎
周藤克年	角 智子	陶山恵三	高田雅生	高橋 保	高橋由美	田中隆一	為石 茂	田本昌利	仲佐 稔
長島 篤	中筋豊通	永沼寿夫	中村辰真	中村真由美	楢木基剛	野々内 誠	野々村健造	橋田貴之	長谷川清寿
速水久樹	速水雄一	原 和彦	原田裕司	日野要次	平井澄子	福島瑞枝	福岡和幸	福岡良和	藤原資之
藤原秀品	藤原 博	藤原ひろみ	古瀬俱之	古瀬 誠	星野 淳	堀江知子	正木直美	増原久子	松浦廣行
松島栄子	松田佳恵	松田天史	松本圭介	三浦加寿子	三島 治	参成佐智子	村田亜紀子	毛利智史	安田賢一郎
山内秀洋	山口知康	山崎正幸	山根睦実	山本宏二	山本美紀	吉岡延江	若槻和宏	和久利清治	渡部晴夫
渡部仁美	渡部博史	渡部祐治							

## 2016年度 賛助会員（企業・団体）

株式会社山陰合同銀行	サンセイ電機株式会社	島根トヨタ自動車株式会社
有限会社糸賀製作所	トップ管工有限会社	幸和建設株式会社
ティーエスケイ情報システム株式会社	有限会社酒の精戸天狗堂	一般社団法人島根県経営者協会
松江センターボウル	雲南建設株式会社	協栄金属工業株式会社
有限会社高浜印刷	雲南道路サービス株式会社	株式会社中筋組
株式会社植田建設	カナツ技建工業株式会社	合銀ビジネスサービス株式会社
株式会社さんわファクトリー	一畑電鉄株式会社	まるなか建設株式会社
藤原孝石材店	社会福祉法人四ツ葉福祉会	株式会社博愛社
中国電力株式会社島根支社	有限会社深石石材店	武永印刷株式会社

## 2016年度 賛助会員（個人）

青木隼人	細田若代	山中一平	足立昭二	浅野俊雄	石原千鶴	大屋俊弘	岡田尚子	恩田仁志	梶谷朱美
加藤智子	川島 健	川島由紀	木村智子	久我紀子	酒井恭子	高橋慎治	田中久則	田中久隆	内藤大輔
生越俊一	野々村和子	白石恵子	細田 実	福田正明	福田賢司	星野和宏	星野幸子	星野美津子	松浦健吉
松浦 豊	松林弘美	持田裕子	山根成二	吉岡俊朗	吉岡亮太	吉田聖愛	吉野彩音	吉野全美	

## 2016年度 ご寄付 ありがとうございました。

坂本ドネーションファウンデーション株式会社坂本精志	ホシザキ電機株式会社	株式会社ネスター	国際ソロプチミスト出雲
板持さとみ	金津一史		

【お所り】ニュースレターに掲載を希望されない企業・団体・個人のお名前は割愛させていただきました。

### 法人 団体 個人 会員募集 中

SON島根の活動は法人・団体および個人の皆様からの会費と寄付金によってまかなわれております。どうかご理解協力いただきますようよろしくお願いいたします。

**正会員** 入会金 5,000円 年会費 5,000円

**賛助会員** 個人 一口年3,000円 企業・団体 一口年10,000円

### ボランティア募集

スペシャルオリンピックスの活動はボランティアによって支えられています。

アスリートたちと一緒に活動してみませんか？関心のある方は事務局までお問合せ下さい！

### 編集後記

ニュースレターVol.9をお届けします。今号は毎年恒例となる「サンキューパーティー」や新たに取り組んだ「アスリートの集い」など交流イベントの様子を沢山盛り交ぜ紹介しました。また出雲市につづいて大田市でも活動の輪を広げようと、説明会や地域行事に参加しSON島根をPRしました。今後の活動に注目ですね！！赤い羽根共同募金テーマ募金もどうぞよろしくお願いいたします。最後になりますが、ニュースレター発行に対し原稿及び写真提供にご協力いただきました皆様に感謝いたします。ありがとうございました。（広報委員長：若槻和宏）